

平成23年度 定期総会 議事録

日時:平成 24 年 4 月 14 日(土)午後5時00分より

場所:札幌コンベンションセンター107・108 会議室

参加者:20 名(委任状 569 名)

- ・ 第 1 号議案 平成 23 年度事業、収支決算、監査報告の件
- ・ 第 2 号議案 平成 24 年度事業計画、予算案の件
- ・ 第 3 号議案 役員改選の件
- ・ 第 4 号議案 その他、会則変更の件

■ 総会に先立ち、本総会の成立が承認された。

■ 議長に泉 詩織氏が選出され、議事が進行された。

第 1 号議案 : 平成 23 年度事業、収支決算、監査報告について議長より説明があり異議なく承認された。

第 2 号議案 : 平成 24 年度事業計画、予算案について議長より説明があり異議なく承認された。

第 3 号議案 : 役員改選・幹事選出について議長より説明があり、会長に林祐次氏、副会長に平石顕司氏、永坂圭司氏、会計に有澤沙織氏、監査に佐藤公博氏、澤田大輔氏の立候補を受け、異議なく承認された。

第 4 号議案 : その他、会則変更について事務局より説明があり、異議なく承認された。

平成 23 年度事業報告

■学術局

①平成 23 年度学院・同窓会共催勉強会 開催

平成 23 年 11 月 5 日(土) ライフオート札幌 『パーキンソン病の治療とリハビリテーションの有用性』

講師 野中 道夫 先生(札幌山の上病院) 参加人数 60 名

②第 14 回臨床教育研究会 開催

平成 24 年 4 月 14 日(土) 札幌コンベンションセンター 『股関節・膝関節の機能不全を中心とした評価と治療』

講師 石井 慎一郎先生(神奈川県立保健福祉大学リハビリテーション学科) 参加人数 208 名

■広報局

①学友同窓会会報の作成・発送

②アンケートの実施;勉強会にて実施。広報誌・ホームページにて報告。

③メールシステムの活用;会員のアドレス収集を継続して実施。広報誌にて登録の呼び掛け実施。

④ホームページの管理;各研究会・行事の前後で更新。学院ホームページにて研修会案内掲載。

■事務局

①年間予定表の作成

②新規会員の登録:PTA33 名、PTB29 名、OT28 名 計 90 名の登録

③異動届の登録

④在籍者確認リスト発行:153 名の在籍変更を行った。

⑤新規会員の勧誘:平成 23 年 11 月 28 日に卒業予定者への説明会を実施。

⑥E-mail の活用:勉強会案内用にアドレス登録の呼びかけと登録。

⑦不明会員:現在 171 名。講習会や広報誌などで異動届の提出の呼びかけを行った。

【平成 23 年度総括】

■学術局

今年度も第 14 回臨床教育研究会を企画・実施しました。また、昨年度と同様に千歳リハビリテーション学院と連携した勉強会を企画・実施しました。学院との連携不足もあり、会場の確保に時間がかかってしまいました。毎年、円滑な準備を心掛けておりますが、今後より一層の努力が必要と考えております。

■広報局

ホームページでは議事録や広報誌、研修会案内などの更新を行った。また学院の協力により、学院ホームページにて研修会案内を掲載する事ができた。更新に関しては、来年度も迅速な対応を心がけていきたい。広報誌に関しては内容を充実させた事で、会員に見てもらえるような工夫が出来たと考える。また学院と連携し学院の様子を掲載する事もできた。来年度も、広く会員に閲覧してもらえるように内容の充実を図っていきたい。

■事務局

在籍者確認リストにて、不明会員および異動届の再登録が行えた。引き続き、不明会員・異動届の呼び掛けを行う予定。

E-mail に関してはこれまで収集したアドレスの有効活用が来年度の検討事項であります。

平成 24 年度事業計画

■学術局

平成 24 年度事業計画

今年度も会員皆様の知識・技術の向上を深める場を提供していきたいと考え、平成 24 年度千歳リハビリテーション学院共催勉強会、第 15 回臨床教育研究会を予定しています。来年度も会員のニーズに合わせた企画できればと考えております。

■広報局

①学友同窓会会報の作成・発送

前年に続き、最低年 2 回程度の発行予定。必要に応じ作成し、会員への情報発信を行う。

②アンケートの実施

臨床教育研究会・分科会(学院共催講演会)にてアンケート実施予定。各局の活動内容により増加する予定。

③ホームページの管理

定例会議、各研究会、行事後に更新予定。学院ホームページでの掲載依頼の継続。

■事務局

①異動届提出の徹底:届出のあった会員、現会員の状況を会議内で報告し他役員と情報を共有し届提出を呼びかける。

②会員情報の適正化:所属先に対し会員の在籍確認を行う。異動届け未提出により情報提供の出来ない不明会員について学院と協力して改善していく。

③年間予定の作成:早期より事業・学術の会議・行事予定も含めて作成する。

④新規会員・役員の勧誘:卒業生の時期に合わせて勧誘活動を展開する。

⑤会運営の全体把握と他局活動のサポート

平成 24 年度 役員改選

■会長	： 林祐次	PT 4 期(夜間)	(北星病院)
■副会長	： 平石顕司	OT 2 期(夜間)	(千歳病院)
	永坂圭司	OT 7 期	(苫小牧東病院)
■会計	： 有澤沙織	OT 4 期(夜間)	(北星病院)
■事務局長	： 塚田花奈恵	PT 9 期	(北星病院)
事務局員	： 河端 新	PT11 期	(北星病院)
	磯野一徳	OT 9 期	(北星病院)
	玉井友美	PT13 期	(北星病院)
	三上雄也	PT14 期	(北星病院)
■学術局長	： 福士史人	OT 9 期	(千歳豊友会病院)
学術局員	： 神谷博則	PT14 期	(千歳豊友会病院)
	佐藤あかり	PT14 期	(千歳豊友会病院)
	河内偉記	OT10 期	(千歳桂病院)
■広報局長	： 志田春樹	PT 5 期(夜間)	(苫小牧東病院)
広報局員	： 芝本麻子	PT12 期	(苫小牧東病院)
	木村亮太	OT10 期	(苫小牧東病院)
	小林美穂	PT13 期	(苫小牧東病院)
	納谷真萌美	PT13 期	(苫小牧東病院)
	酒井義和	OT11 期	(王子総合病院)

その他

会則変更(第 14 条・10 条:会則の変更・改廃、総会成立について)

会則変更については、「総会出席者と委任状を含め会員の 1/2 以上」の議決が必要(第 14 条)だが、住所不明などにより、委任状の届かない会員数が増加している為、「総会出席者と委任状の総数が全会員(委任状の届かない会員を除く)の 1/2 以上の議決が必要」に変更することを提案する。また、定期総会の成立(会則 10 条)についても同様とする。